

同窓会報

みやまちどり

第59号

◎発行所

山形県立庄内総合高等学校
みやまちどり同窓会
〒999-7707
山形県東田川郡庄内町廿六木字三ッ車8
TEL (0234) 43-3452 (全)
(0234) 42-0866 (定)
(0234) 45-0136 (通)
(0234) 43-2138 (事)

FAX (0234) 43-3786

◎ホームページアドレス

URL <http://www.shonaisogo-h.ed.jp/>

◎印刷所

南杉葉堂印刷 TEL (0235) 22-5538



学校祭 集合写真



地域の自然 稲刈り



面接指導



学友祭 藍染め体験

同窓生の絆を深めよう

みやまちどり同窓会

会長就任のご挨拶



みやまちどり同窓会
会長 小林 重和

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝で活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別なお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、令和7年度みやまちどり同窓会総会において、土門 敦前会長の後任として会長職を仰せつかることになりました。歴代の同窓会長や役員の皆様が築かれた伝統と歴史の重圧と、各界で活躍の同窓生が数多くおられる中、私のような若輩者が会長ではと戸惑いもありますが、会員の皆様からご協力を賜りながら同窓会会員相互のネットワークを構築し、同窓会及び母校の発展のために微力ではありますが、誠意頑張っていく所存です。会員の皆様から今後も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、同窓会の運営については、若い世代の同窓会離れや、同窓会事務についても学校に多大なご負担をお掛けしていること、更には同窓会館の老朽化など、幾つかの課題を抱えながら、同窓会活動が続けら

磨こう個性を

拓こう未来を



校長 佐藤 りか

「みやまちどり同窓会」の皆様には、日頃より本校の教育活動につきまして、ご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今年は、創立98周年としての庄内総合高校の歩みを生徒・教職員一丸となり、着実に一歩ずつ前に進めております。さて庄内総合高校は、令和4年度より1

部全日制、Ⅱ部定時制、Ⅲ部通信制の3課程を並置する高校としてスタートし、今年度で4年目を迎えます。また、これまでの全日制の生徒に加えまして、今年度は、定時制の課程で第一期の卒業生を送り出す予定です。全日制、通信制の卒業生も「みやまちどり同窓会」に入会させていただいておりますので、今年度は3課程の卒業生が出揃います。今後とも卒業生に温かい励ましをお願いいたします。

本校の教育目標は、「心豊かに、たくましく生き抜く社会人の育成をめざし 知性と情操、自立と連帯、気力と体力を培う」です。スクール・モットーとして「磨（みが）こう個性を 拓（ひら）こう未来を」を掲げ、失敗を恐れず日々、様々なことに挑戦し続けております。

令和7年度は、全日制35名、定時制3名、通信制31名の入学生を迎えて新年度がスタートしました。全校生徒は全日制118名、定時制41名、通信制480名となりました。全日制と定時制の生徒は同じ校舎で学校生活を過ごし、授業はそれぞれの課程のカリキュラムで行いますが、多くの学校行事や生徒会活動では一緒に活動しています。通信制は普段は自宅学習し、日曜日または木曜日にスクーリングで登校することになります。学校行事や生徒会活動などは通信制の生徒のみで実施しております。3課程を並置する学校で学ぶ生徒達には、課程は違っても同じ「庄総生」とし

退任にあたって

同窓会長退任にあたって

土門 敦

この度6月24日のみやまちどり同窓会において、同窓会長の任を後任の小林重和氏に引き継ぐ事になりました。4年間の短い期間でありましたが、関係者の皆様、先生方にはあたたかく見守りいただき、又サポートしていただきながら無事過ごす事が出来ました。改めて御礼と感謝申し上げます。

会長職として、入学式、卒業式、学校行事など生徒たちのさわやかな姿と頑張りをみれた事、そして先生方の愛情あふれる生徒たちへの指導、サポートを間近でみれたことなど貴重な体験をさせていただきました。

また会長就任時には、全日制、定時制、通信制と県内初の三課程の学校としてスタートを切った年でもありました。

一時は同校の存続の危機もありましたが各関係機関、各位皆様方による支援同盟会設立後の長きにわたり皆様の努力と献身的な支援活動により今日に至っております。支援同盟会の皆様には深く敬意と感謝を申し上げます。

今後は庄内総合高校同窓会員として新会長また役員の皆さんと共に少しでも同窓会、学校の発展に微力ながら貢献できればと思っております。

幸い新会長はじめ新役員の皆さんは若い力を発揮できる方々ですので、より一層の

活発な活動ができるものと期待しております。

本校は多様な生徒の学びの場となっております。学校だけでなく地域全体を学びの場として、自ら体験し、自らの考えを表現し発表できる場が豊富であり、常に前に向かって進んできた事が庄内総合高校の強みです。

「磨こう個性を 拓こう未来を」このスローガンのもと皆さんは夢の実現と社会への貢献を目指し、日々の学習、部活動生徒会活動や、ボランティア活動に取り組んでおります。

先輩たちが築いてきた、これまでの伝統と歴史をさらに深いものとへと発展させるべく、新たな庄内総合高校を創ってまいりましょう。今後創立100周年に向けて生徒の皆さん、先生方、同窓会の会員の皆さん、そして地域の皆さんと共に、庄内町唯一の高校として誇りをもって庄内総合高校を盛り上げていける事を期待します。



山形県立庄内総合高等学校
みやまちどり同窓会総会

同窓会副会長退任にあたって

工藤 範子

令和9年に庄内総合高等学校100周年を迎えることは、庄内町や卒業された

卒業生のつどい

去る令和7年8月9日、今春卒業した地元企業就職者を対象に、「卒業生の集い」を例年通り開催しました。該当者27名中8名が参加し、再会を喜び、互いの近況報告をしながら情報交換を行いました。

卒業後の4か月で、彼らは成長し「職業人」の顔になっていました。近況報告では、研修中の出来事や仕事の大変さ、そしてやりがいに関わる話題があり、「社会人としての自覚」を持ち懸命に業務に従事する姿が想像できました。中には、職場の御理解をいただき、勤務中に一時抜けて仕事のユニホーム姿で会にかけつけてくれた卒業生もあり、企業側の御協力にも感謝したいと思ひます。

地元企業に就職した全員にアンケート調査を実施したところ、約94パーセントの卒業生が「充実している」という回答でした。この中には、本来自分が希望した職種ではないところに就職した人を含みます。この結果より社会に出て初めて分かる責任や仕事のやりがいを見出していることが推察できました。

苦労話を楽しそうに話す彼らの姿を見て頼もしく思い、今後学校として地域に貢献できる人材育成に努めていかなくはならないと感じた「卒業生の集い」となりました。



卒業生のつどい

庄内総合高校はⅠ部全日制とⅡ部定時制、Ⅲ部通信制が併設された県内唯一の高等学校として4年目となりました。4月8日には響ホールを会場にして入学式が行われ、全日制35名、定時制3名の新生を迎えました。保護者および同窓会とPTAの来賓の方々のご臨席のもと、盛大に行うことが出来ました。通信制は4月13日に同じく響ホールを会場に、31名の新生が入学しました。新入生たちの活躍を期待しております。

さて、今年度も庄内町唯一の高等学校として、庄内町等の外部機関と連携した教育活動を実施しております。YTS山形テレビの「山形ふるさとCM大賞」に向けた活動では庄内町の支援を受けて制作を行いました。今年度の作品にもご期待ください。授業では「地域と自然」で米作り体験、横島ほうき作りを地元農家さんから指導いただき取り組みました。「フードデザイン」では、和食の料理人から指導いただき調理実習、「服飾手芸」では手芸家の方から庄内刺し子の指導をいただき、地域の伝統文化についても学びを深めました。今年度から

「探究」を各年次で実施しており、キャリア教育に探究的な学びを取り入れて活動しております。また、小中連携にも力を入れております。ものづくりへの関心を高めるために産業クリエイト系列工業コースの生徒たちが、庄内町の小中学生を対象に「ミニ四駆教室」を実施、余目一小や余目四小にはドローンの操作を通じてプログラミングの指導を行いました。

部活動では、全日制の体操部が個人の部で全国総合体育大会に出場しました。文化部でも県高等学校総合文化祭書道部門で書道部会長賞と特別賞を受賞し、来年度の全国高校総合文化祭に出品されることになりました。デジタルクリエイト部は東北公益文科大学との連携により、プログラミングによる社会課題の解決に向けた活動を行っております。

定時制では、県定通総体において、卓球女子シングルス第3位、バドミントン男子シングルスベスト8、陸上競技男子1500m第2位となり、3名が全国定通大会へ出場しました。また、県定通生徒作品展において、書道の部で金賞1名・銀賞1名、写真および絵画の部でも2名が入賞する好結果でした。

通信制では、県定通総体において、バドミントン女子シングルスで優勝、男子シングルスベスト8、男子ダブルス第3位、卓球男子シングルス第2位となり、

学校の近況報告

全日制教頭
山崎倫孝



学校祭 1年合唱



令和7年度

東北・北海道地区 通信制

生徒生活体験発表大会

生徒生活体験発表大会



定時学校祭

3名の選手が全国定通大会へ出場しました。中でもバドミントン大会に出場した定時制と通信制の男子選手2名は、県団体チームとして全国第3位に入賞しました。部活動以外でも、東北・北海道地区通信制生活体験発表大会において第1位となり、全国定通生活体験発表大会に出場しました。三課程ともに全国の舞台での活躍がみられました。

同窓生の皆様には、地域に密着した学校としてこれからも庄内総合高校の応援をよろしくお願い致します。

令和6年度 事業報告	
令和6年	第1回打ち合わせ 5月20日 創立記念日 6月24日 幹事会及び総会 8月10日 卒業生の集い 9月26日 第2回打ち合わせ 9月30日 通信制卒業式 11月28日 同窓会報58号発行 12月7日 東京みやまちどり会総会
令和7年度 事業計画	
令和7年	同窓会入会式 3月2日 全日制 卒業式 3月3日 通信制 卒業式 3月9日
令和8年	同窓会入会式 3月1日 全日制 卒業式 3月2日 通信制 卒業式 3月8日
3月18日	第1回打ち合わせ
5月23日	第2回打ち合わせ
6月24日	創立記念日
8月	幹事会及び総会
9月	卒業生の集い
11月11日	第2回打ち合わせ
11月	創立100周年記念事業
11月6日	準備委員会
11月	同窓会報59号発行
12月6日	東京みやまちどり会総会

令和6年度 同窓会会計決算書

収入の部					(単位:円)
項	目	6年度予算額	決算額	増減	摘要
1	会費	1,044,000	900,000	△ 144,000	令和6年度卒業生100名×9,000円 全日 52名 通信 48名]
2	維持会費	250,000	662,909	412,909	118件 創立100周年記念寄付金含む
3	繰越金	209,685	209,685	0	
4	繰入金	0	643,973	643,973	積立金会計より繰入
5	雑収入	15	236	221	預金利息
合	計	1,503,700	2,416,803	913,103	

支出の部					(単位:円)
項	目	6年度予算額	決算額	増減	摘要
1	事務手当	120,000	120,000	0	事務手当
2	事務費	10,000	2,768	△ 7,232	会議資料郵送料
3	会議費	30,000	0	△ 30,000	
4	旅費	80,000	42,480	△ 37,520	東京みやまちどり会総会校長出席旅費
5	総会費	70,000	54,000	△ 16,000	総会経費補助
6	基本金	130,000	900,000	770,000	積立金 400,000円 積立金への繰出 500,000円
7	慶弔費	50,000	0	△ 50,000	
8	支部活動育成費	50,000	50,000	0	東京みやまちどり会総会経費補助
9	母校活動育成費	230,000	230,000	0	全日・定時・通信生徒活動費補助
10	新入会員指導費	70,000	15,000	△ 55,000	卒業生フォローアップ事業経費(地元)
11	頭賞費	60,000	0	△ 60,000	
12	新入会員費	130,000	100,000	△ 30,000	令和6年度全日・通信卒業生へ卒業証書ファイル
13	環境整備費	30,000	0	△ 30,000	
14	会報印刷費	250,000	327,633	77,633	同窓会報58号印刷経費
15	会報発送費	120,000	186,340	66,340	同窓会報58号郵送料
16	雑費	30,000	5,600	△ 24,400	監査謝礼
17	予備費	43,700	0	△ 43,700	
合	計	1,503,700	2,033,821	530,121	

総収入 2,416,803円 - 総支出2,033,821円 = 382,982円

令和6年度 同窓会積立金決算書

収入の部					(単位:円)
項	目	6年度予算額	決算額	増減	摘要
1	繰越金	2,447,000	2,447,000	0	
2	今年度積立金	130,000	400,000	270,000	一般会計より
3	繰入金	0	500,000	500,000	同窓会一般会計より繰入
4	雑収入	0	905	905	預金利息
合	計	2,577,000	3,347,905	770,905	

支出の部					(単位:円)
項	目	6年度予算額	決算額	増減	摘要
繰	出金	0	643,973	643,973	同窓会一般会計へ繰出
合	計	0	643,973	643,973	

総収入 3,347,905円 - 総支出643,973円 = 2,703,932円

創立100周年記念事業 御寄付のお願い

本校は、昭和二年、山形県余目実科女学校として開校しました。その後、余目高等女学校・山形県立余目高等学校の時代を経て、平成7年に県内初の単位制・総合学科設置校となり、平成九年、校名を山形県立庄内総合高等学校に変更し、全国的にも先駆けて総合学科を取り入れ多様な学びを応援してきました。さらには、令和4年に県内初の全日制・定時制・通信制の三課程を持つ学校となり現在に至っています。

開校以来、本校は一万二千人を超える卒業生を世に送り出し、地域を支える人材育成の拠点として、大きな役割を果たしてまいりました。近年、全国的に「地方創成」の声が高まる中、地域の担い手づくりという本校の使命は、今後益々重きを増すものと考えられます。全日制では、スポーツ・芸術系列、ライフクリエイティブ・教養系列、産業クリエイティブ系列の3つの系列からなる総合学科。定時制は、教養系列、生活・産業系列の2つの系列からなる総合学科。通信制は、自宅学習とスクーリングで自分のペースで勉強できる普通科。三課程ともに教育目標として「心豊かに、たくましく生き抜く社会人の育成をめざし、知性と情操、自立と連帯、気力と体力を養う」を掲げ、庄内町唯一の高校として、地域と連携した様々な事業を展開し魅力ある学校となっています。

部活動も歴史ある本校に相応しい活動をしています。全日制では、体操部が二十七年連続全国高校総体出場、文化部では、令和8年度全国高総文祭に書道部から出品することが決まりました。定時制では、全国高校定通総体へ、卓球部一名、陸上部一名、バドミントン部一名の計三名が出場。通信制は、全国定通総体に通信制卓球男子一名、バドミントン部二名が出場しました。

この度、本校創立百周年を迎えるにあたり、以下の記念事業を計画いたしました。何卒同窓生の皆様の御協力・御支援をお願い致します。

記

一、事業(案)

- ① 記念誌
令和九年発行
- ② 記念式典・記念行事
令和九年十月(予定)
庄内町文化創造館・響ホール大ホール(予定)
庄内町文化創造館・響ホール小ホール(予定)
- ③ 記念祝賀会

二、御寄付のお願い

寄付金は一口三千円、一口以上でお願いします。
尚、今回二口(六千円)以上の御寄付を頂いた方には、記念誌を贈呈いたします。

三、納入方法

同封の振込用紙に金額を記入し、納金ください。直接本校に持参も可能です。

令和七年十二月一日(月)から令和八年四月一日(水)まで受付期間です。

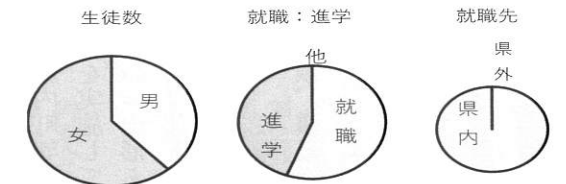
山形県庄内総合高等学校
創立百周年記念事業実行委員会

実行委員長(同窓会長) 小林 重和
同委員長(校長) 佐藤 りか
同委員長(PTA会長) 菅原 則一

山形県立庄内総合高等学校

令和6年度 全日制卒業生の進路状況

	男子	女子	合計
進学	11	12	23
就職	9	20	29
その他	0	0	0
合計	20	32	52



進 学

	大学	短期大学	大学校	専門学校	合計
男子	5	0	3	3	11
女子	2	3	1	6	12
合計	7	3	4	9	23

大 学	国際武道大学、東北工業大学、千葉商科大学、北翔大学、東北公益文科大学(2)、女子美術大学
短期大学	千葉経済大学短期大学部、羽陽学園短期大学(2)
大 学 校	山形県立産業技術短期大学校庄内校(3)、東北農林専門職大学附属農林大学校
専門学校	
保 育・医療	酒田看護専門学校 仙台幼児保育専門学校
電 子	山形情報ITクリエイター専門学校 国際映像メディア専門学校
そ の 他	秋田ヘアビューティカレッジ 仙台医健スポーツ専門学校 東洋美術学校 日本アニメマンガ専門学校 ファッション文化専門学校DOREME

就 職

	県内就職	県外就職	公務員	合計
男子	9	0	0	9
女子	20	0	0	20
合計	29	0	0	29

県内企業

製 造 (電子デバイス・機械・他)	建 設
東北エプソン 須藤製作所 菅井工業 ダイユー 東ソー・クオーツ 四ツ葉ドレス	秋野組 山本組(事務) エスアンドワイ工業(事務) ケーアイロードメンティナンス
製 造 (食品)	サービス (販売・接客・美容等)
ブルボン 平田牧場 大商金山	山形日産自動車販売 ファンシーフラワー 平田牧場 アトリエピカソ HAIR&MAKE EARTH ワークマン
木村屋 山形飛鳥 丸善食品	ヤマダデンキ ニシムラ ハニーズ コメリ

令和6年度 通信制卒業生の進路状況

卒業生数 48名
大学……7名 短大……1名 大学校・専門学校……14名 就職……10名

【主な合格実績】

〈進学〉

大学・短大：群馬県立女子大学、東北芸術工科大学、東北公益文科大学、桜美林大学、新潟医療福祉大学、近畿大学、梅光学院大学、秋田栄養短期大学
大学校・専門学校：神奈川県立産業技術短期大学校、岩手県立農業大学校、東北農林専門職大学附属農林大学校、仙台理容美容専門学校、代々木アニメーション学院仙台校、酒田調理師専門学校、山形医療技術専門学校、佐伯栄養専門学校、東京医療秘書福祉&IT専門学校、東京メディカルスポーツ専門学校(東京スポーツ・レクリエーション専門学校 アスレチックメディカルトレーナー科午後部とダブルスクール) 東放学園音響専門学校、日本外国語専門学校、GIA 新潟国際自動車大学校、日本アニメ・マンガ専門学校

〈就職〉(高校新卒求人のみ)

県内：(株)エルデック、(株)新庄砕石工業所、(株)鳥海学園、東北日本ハム(株)
県外：(株)金田臨海総合、三幸製菓(株)新発田工場